

| | |
|---------------|---|
| 会 議 名 | 平成25年度 第2回 市原市学校給食共同調理場運営委員会 |
| 日時・場所 | 日時：平成26年2月6日（木） 午後2時00分～4時00分 場所：市原市市民会館 3階 大会議室 |
| 出 席 者 | 委 員：藤崎金吾・小川輝芳・尾関麻生・在原 徹・高山栄治・常住信夫・箱石博昭・石井 進・金子知可・古俣 浩・立石清美・宮坂知江（12名） 事務局：中島教育総務部長・安川学校保健課長 田中課長補佐・中島場長（市原第一・第二）・内藤場長（岩崎） 徳場長（南総）・藤田場長（姉崎）影山場長（ちはら台）志村給食係長・小林主査・上岡副主査・安川主事（12名） |
| 傍 聴 者 | なし |
| 会 議 次 第 | 1 開 会 2 教育総務部長挨拶 3 委員長挨拶 4 議題 平成25年度学校給食運営状況について（中間報告） 平成26年度学校給食運営方針（案）について 5 その他 6 閉 会 |
| 各委員からの 意見等 | 平成25年度学校給食運営状況について（中間報告） ・残渣量について、地域での違いがあり、比較的海岸部が多い傾向にある。 ・近年の給食費未納者は、主に保護者のモラルの低下が起因と思われる。 平成26年度学校給食運営方針（案）について ・未納給食費について、2年で時効と承知している悪質な保護者がおり学校側としても対応に苦慮している。 ・米粉パンについて、未だにあまり美味しくないので今後も品質向上を図る。 ・献立について、麺類の時パンが出るなどメニューのバランスを検討。また、献立の募集を保護者にする等、調理方法など変更してみる試みも必要である。 その他 ・ゆうちょ銀行を市収納代理金融機関として扱えるよう、協議を進める。 ・アレルギーのある子供への対応で、コンタミネーションに関する文書を分かりやすいものを作って欲しい。また、献立表をもう少し早く配布して欲しい。 ・低学年からの食育指導と調理する側が食べる側の思いを意識する。 |

| 発 言 者 | 内 容 |
|--------------|--|
| 議 長 (委員長) | <p>4 議題</p> <p>・平成25年度学校給食運営状況について（中間報告） 事務局より、運営状況について配布資料に基づいて報告</p> <p>運営状況の項目別に質問をお願いします。まず、1番～3番について無いようでしたら、4番～6番について</p> |
| A 委 員 | <p>資料5－(1)平成24・25年度 学校給食残さい量調査集計表の単位はキログラムなのか。</p> |
| 事 務 局 | <p>キログラムです。</p> |
| A 委 員 | <p>残さいについて聞きたいのだが、祖父母と一緒に住んでいる地域の子供とか核家族でない家庭の子供は昔からの食べ物を好んで食べるが、都市部の子供達は、昔からの食べものが苦手なので、残さいがすごく残ると聞いたが、調査はしたことがあるのか。</p> |
| 事 務 局 | <p>確かにその傾向はあると思います。</p> <p>現在は閉鎖してありませんが、加茂調理場は残さいがほとんどありませんでした。市内におきまして、残さいが少ないのは南総地区であります。</p> <p>残さいにつきましては、各調理場で計量しておりますので、調査資料はございます。</p> <p>やはり、海岸部につきましては、残さいの割合は多い傾向にあります。</p> |
| 議 長 (委員長) | <p>宮坂委員よろしいでしょうか。</p> <p>他にございませんか。</p> |
| B 委 員 | <p>残渣率とは、1人あたりが給食を残す量ということか。</p> |
| 事 務 局 | <p>総給与量に対して、調理場に帰って来た量が多いと残渣率が高いということになります。</p> <p>物を沢山出すから余るという考えもあるのですが、例えば、児童・生徒の欠席が多いところは残渣も多くなるので、一概にはその日の献立により食べなかったということではないのですが、やはり、昔からの御浸し、煮物、和え物等の和食系、野菜系の物の残渣が多いと、調理場から献立の反省として上がってまいります。</p> |

| 発言者 | 内容 |
|-------------|---|
| 議長 (委員長) | <p>高山委員よろしいでしょうか。 それでは、次の7番～9番の3項目についていかがでしょうか。</p> |
| C 委員 | <p>給食費の未納者の問題について耳にしており、私達の小・中学校のころと今の未納者との理由が大分違っていると聞くと、我々の時は生活困窮者が給食費を払えないというのが理由であったと思うが、今は必ずしもそうでなく、7番(3)の悪質な未納者ということになると思うが、実際にはどの位の人が悪質な未納者なのか。</p> |
| 事務局 | <p>学校ごとに理由を整理して、分類したことはありませんが、文部科学省が2年に一度、未納金について学校へのアンケート調査をしており、23年度の結果が発表されておりますが、過半数の方の理由が経済的な理由ではなく、保護者のモラルの低下を理由に上げられておりました。</p> |
| C 委員 | <p>お金を持っているのに払わない、その理由として、何故うちの子にこんな物を食べさせるのかという人達もいるというが、保護者のモラルが欠如していると思う。</p> |
| 議長 (委員長) | <p>他にございませんか。 それでは、次第の2番目 平成26年度学校給食運営方針(案)についてお願いします。</p> <p>平成25年度学校給食運営方針(案)について 事務局より、運営方針(案)について説明</p> |
| 議長 (委員長) | <p>まずは、1番につきまして何かございませんか。 無いようでしたら、2番(1)の重点的に取り組む事項で何かありませんか。</p> |
| D 委員 | <p>給食費の催告・督促について、2年経つと時効になってしまうのではないのか。</p> |
| 事務局 | <p>学校給食の時効は2年となっておりますが、相手側から時効の申し立てがなければ、時効自体は続いています。</p> <p>今現在の事務としては、平成17年度以前につきましては、不納欠損というものをしまして、債務を落とした経緯はありますが、それ以降はその事務をおこなっておりませんので、平成17年度まで遡って、督促をおこなっております。</p> |

| 発言者 | 内容 |
|-------------|---|
| D 委員 | <p>今後につきましては、債権管理課という部署で、債権管理条例を作りまして、どうしても取れない状況にある場合は、債権放棄が可能になるような条例を整備いたしましたところであります。</p> <p>学校で三者面談をおこなっても、給食費を支払おうとする人は少しでも納めていくが、悪質な人は面談後相談するといいいながら、帰ってしまう。未納者の中には、2年経てば催促されないことを分かっている人がおり、学校も市も努力はしているが難しい状況にあると思われる。</p> |
| 議長 (委員長) | <p>他にございませんか。</p> <p>では、2番(2)の継続的に取り組む事項につきまして何かありますか。</p> |
| E 委員 | <p>魅力ある給食、地産地消から、米粉パンにつきまして、あまり美味しくないようであるが、改良出来ないのか。</p> |
| 事務局 | <p>米粉パンにつきましては、私もいくつかの調理場へ行って試食しましたが、時期とかその日の出来などまだ、ばらつきがあるようです。</p> <p>米粉パンの事業につきましては、今まで1ヶ月に1回予算化して、継続してきましたが、市原産のコシヒカリを使った米粉を米の使用拡大を目的におこなってきましたが、米粉パンがあまり評判が良くないということであれば、米飯食を増やした方が米を多く使用出来るのではないかということで、月1回程度米飯食を増やしていき、米粉パンにつきましては、直ぐに無くしていくのではなく、2ヶ月に1回程度に減らしまして、引き続きパン業者に品質向上に努力してもらい、継続していき、この他米粉の使用につきましては、白玉やうどんといった他、デザートといったことで、パン以外の使い方を栄養士に研究してもらおうようにしていきます。</p> |
| F 委員 | <p>意見としてだが、麺類が出る時に必ずパンが出るが、メニューのバランスがどうかと思うことがある。</p> <p>そして質問であるが、食中毒に関することであるが、細菌検査については、配送している配送車の運転手とか、どの範囲までおこなっているのか。</p> |
| 事務局 | <p>献立についてですが、パンが麺の時に出てるのは、麺類だけであると少ないので、出しているかと思いますが、その点につきましては、栄養士に確認します。</p> <p>細菌検査につきましては、配送車の運転手も検査しております。また、配膳員につきましても実施しております。</p> |

| 発言者 | 内容 |
|------|---|
| E 委員 | その日の小学校と中学校のメニューが違う理由は何かあるのか。 |
| G 委員 | 臨海部は残渣が多いということであるが、キャロットスープに関しては、ほぼそのまま食わずに返してしまう状況である。配膳員が言うには、去年も同じであったとのことであった。そうしたことで、魅力ある給食作りの推進ということで、児童・生徒の目線に立った献立作りということであるが、どういうことであるのか。 |
| 事務局 | <p>まず、献立が小学校・中学校と違う理由ですが、1つは、栄養価といったものが定められているものが違います。そうであるなら量を変えればいいのではないかということになります。同じ調理場に同じ食材を納品することになります。大量の食材を納めることになるので、難しい点があるということと、調理場で作業する上で、一度に全て同じ物を作ることは調理場としての能力が少し足りていないことから、小・中学校別の献立にせざるを得ない事情があります。</p> <p>そして、児童・生徒の目線に立った給食作りということですが、栄養士は色々な工夫をした献立を提供させていただいておりますが、どうしても残渣が出るからこのメニューはやらないということは、食育のこともあり、食べられない物であっても、将来的に食べられるようにしてあげることなど、残渣と食育を両立しなければなりません。そこは食に関する指導で充実させて、解決していくものとなるのでしょうか、家庭での味というのが、食生活において変化していることもあり、栄養士を含め我々の思いと、保護者、児童・生徒、学校の希望というものが、少しずつれてしまっていることを理解していただきたいと思います。</p> |
| A 委員 | <p>提案であるが、給食だよりなどに献立の募集をしてみればよいのではないかと思います。</p> <p>調理場の味付けについては、長い間やっていると同じ様なものになってしまうので、時々、調理法を変えてやることで違ってくるのではないかと。</p> |
| 事務局 | <p>残渣が多かった物に関しましては、献立反省会というものありまして、そこからの報告の中に味付けのこと等報告されて来ます。それによりまして、献立のマスターというものがありまして、入れる材料を微量修正することは栄養士の方がおこなっております。</p> <p>しかし、昨年あった内容が、今年も出てしまったということですので、今伺いましたご意見につきましては、栄養士にも伝えまして検討していきたいと思っております。</p> |

| 発 言 者 | 内 容 |
|----------------------|---|
| <p>議 長 (委員長)</p> | <p>それから、献立の募集につきましてのご意見ですが、保護者との給食と一緒に食べる機会だとか、あるいは、学校の方へ伺って、子供達からの意見を聞く機会というものを設けてあります。回数が十分であるということではないので、全ての意見が吸い上げられているわけではありませんが、今後、調理場の方と、そういった意見の募集をするようなことも、少し時間をいただきたいのですが、検討していきたいと思っております。</p> <p>他に何かございませんか。</p> <p>無ければ、次に進みたいと思います。</p> <p>6ページ、7ページの3から7番まで何かございませんか。</p> <p>ご意見、ご要望無いようでしたら、平成26年度学校給食運営方針(案)につきまして、ご承認いただいたということによろしいでしょうか。よろしければ拍手でお願いいたします。</p> <p>(委員一同より拍手)</p> <p>これで、予定されていた議題が終わりましたので、この後の進行は事務局お願いします。</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>ご審議ありがとうございました。この後、その他として事務局より、学校給食費の改定とゆうちょ銀行で学校給食費を引き落として学校の問題について説明いたします。</p> <p>(事務局より説明)</p> |
| <p>C 委 員</p> | <p>手数料という項目が会計上学校には無いということで、その事についてはなんとかしなくてはいけないということであるが、現状は郵便局の通帳から引き落とししたお金を学校事務の方がお金を農協へ持っていき、なぜ、農協へ持っていきかという、その種の収納の代理が農協でしか無いようであると聞いたのだが。</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>いえ、農協以外にも、千葉銀行とか千葉興業銀行、京葉銀行とかございます。</p> |
| <p>C 委 員</p> | <p>そこで、郵便局の口座は作れないのか。</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>もともとこのお話が出された経緯は、安全では無いということです。学校の事務の中で、学校給食を含めて学校に係る経費につきまして、保護者から振り込んでもらう口座を設けてあります。この口座というものが統一されておきませんので、各学校まちまちになっております。その中で口座引き落としの手数料というものが金融機関によっても手数料に差がありま</p> |

| 発言者 | 内容 |
|------|--|
| | <p>ます。農協は100円位で郵便局ですとそれが10円であると同っております。</p> <p>そういったことで、保護者の負担を考えると、郵便局を使いたいという学校が多くあります。</p> <p>ゆうちょ銀行になった時に、市の財政部門から市の収納代理機関にならないか投げかけをしておりますが、ゆうちょ銀行から良い返事がいただけていないと聞いております。それを解決する手段として、学校の方に手数料が無いということでありましたので、市の方で手数料を予算化して、学校へ配当し、収納代理機関となっていない郵便局の納付書を使って納める時の手数料に充てることを考えました。</p> <p>市の財政課は、それで解決が図れるのであればということであったのですが、出納室で、振り込みにあっては、資金前渡と申しまして、事前にお金を下ろして、郵便局に持って行き、そこでお金を納めてもらうことが必要になってきますが、その資金前渡できる項目というのが決まっております。手数料については、その中に入っておりませんので、事前には出せないが、後でまとめて払う方法は出来ないかゆうちょ銀行に相談したところ、やはり、事前に払ってもらわないと振り込みは出来ないということでありました。そこで、どうしたらいいかということで、出てきた案というのが、自動払い込みというゆうちょ銀行の学校長名義口座から給食費を引き落とす方法を現在事務を進めておりまして、学校へ周知を図った上で今後実施していきたいと検討しております。</p> |
| C 委員 | <p>ゆうちょ銀行に確認をとっているということであるが、それは何処のゆうちょ銀行であるのか。</p> |
| 事務局 | <p>若葉郵便局 法人サービス部です。</p> |
| C 委員 | <p>私も若葉郵便局へ市の方と上手く出来るように動くように言っている。これまでの話では、市の方から伺いを立てているということであるので、聞いていることと矛盾があるので、もう一度、このことは持ち帰って若葉郵便局法人サービス部に確認してみる。</p> <p>もう1つ聞きたいのが、自動払い込みをするにも必ず口座を作らなくては行けないが、その口座をどこの学校も通帳（1から始まる口座番号）でやっているところと、振替口座（0から始まる口座番号）と違って2通りあり、振替口座でおこなっている学校は、お金を払い出す郵便局が決まっており、それを農協へお金を持っていかなければならないとなっており、高額なお金を事務員が持って行かなければならなく、途中で事故や盗難</p> |

| 発言者 | 内容 |
|------|---|
| 事務局 | <p>といった事件に巻き込まれるのが危ないので学校側はどうしようかということになっているが、それをどうやっているかということ、自動払い込みを通帳でおこなっている学校については、何処の郵便局でもお金が下ろせるので、海上小、市西小は国分寺台の郵便局まで行って下ろし、隣の農協へ納めているはずである。収納の元に口座を作るとすれば、1から始まる口座番号の通帳を作って、校長の口座に入金した後、ATMを使うと手数料が0円である。原則、通帳は1冊であるが、事情があればもう1冊作れる。</p> <p>今のお話で一番大きな問題は、ゆうちょ銀行が市の収納代理金融機関になってもらえない点で、財政部門から話が行っていると思いますが、一番望ましい解決方法としては、収納代理金融機関になってもらえれば解決すると思っておりますので、お力添え頂ければ最優先でその方向でやっていきたいと思っております。</p> |
| C 委員 | <p>それが出来れば、学納金の引き落としした通帳から払い戻しの伝票に書き、その納付書に金額を書いて出せば問題ないはずである。</p> |
| 事務局 | <p>収納代理金融機関になっていただく点が上手くいかない聞いておりますので、ここがクリアされれば、他の代替の手段を検討する必要が無くなってくると思っております。</p> |
| C 委員 | <p>私にゆうちょ銀行が答えたことと市からの説明が食い違っているので、確認してみる。</p> |
| 事務局 | <p>他にございませんか。</p> |
| H 委員 | <p>コンタミネーション一覧希望調査といって、アレルギーのある子供たちが見れるようになっているもので、希望があれば一覧表を配りますという文書を各家庭に配っているのだが、コンタミネーションについて、専門家がより詳しく分かりやすく書いた市で統一した内容を保護者に配れるように、栄養士とかが保護者の立場になって、あまり詳しくない人でも分かるような文書を作ってもらいたい。</p> |
| 事務局 | <p>この件につきましては、養護教諭の先生に詳しい内容をお聞きして、検討させていただきたいと思っております。</p> |

| 発言者 | 内容 |
|------|---|
| F 委員 | <p>アレルギーのある子供の保護者は、出来るだけ早く次の月の献立を知りたいという要望がある。例えば、2月の給食の献立表は、1月の末に学校へ配布されて配られるが、曜日によってはその次の日から次の月になってしまう。アレルギーのある子供で弁当を持って来る者もいるので、献立表がもう少し早く学校に届くと保護者もそれを見て判断出来ると思う。</p> |
| 事務局 | <p>献立作成に至るまでに、例えば、献立を検討したり、納品業者から見積を取ったりとか、一連の作業がありまして、どこかを早めてもそこが早くなるかということと中々難しいところであります。全体を早める必要があるのですが、そのことが可能なのかということについて、栄養士に相談してみたいと思います。</p> |
| I 委員 | <p>以前の会議で、うちの学校は児童数が少ない小さい学校なので、校外学習の時に保護者の試食会が出来ないと言ったことがあったが、早速対応してもらい、保護者と町会の人達等大勢集めて、試食会を開くことが出来た。子供達もその方達と一緒に給食を食べたりすることが出来、非常に良い雰囲気が出来た。学校からの要望については、可能な限り対応してもらえれば楽しい給食とか残渣が減る等に結びつくのではと思う。</p> <p>今年度、全校一緒に給食を食べてみよう取り組みましたら、残渣が減ったという報告を受けた。低学年のうちから何か取り組んで、刺激を与えておけば、食べ物に対して興味を持つのではないかと思う。</p> <p>そして、最後にもう一点、給食を作っている人は、食べている人の顔を見るということが大切だと思う。調理する人が、外へ出て見ることは難しいだろうが、食べている人がどういう顔をして食べているのか、意識することで、色々な味付けとか、取り組みも変わってくるのではないかと思う。</p> |
| 事務局 | <p>その他に何かございませんか。</p> <p>よろしければ、以上をもちまして、平成25年度第二回学校給食共同調理場運営委員会を終了させていただきます。</p> <p>長時間に渡りご審議いただき、ありがとうございました。</p> |